

チュービング術を受けられる患者さんへ

様

主治医

説明看護師

この予定表はおおよその目安です。患者さんの状態や治療の経過等により、予定が変更になったり入院期間が前後することがありますのでご了承ください。わからないことがありましたら、遠慮なくスタッフにご相談ください。

経過	入院日 手術前日	手術当日	手術後1日目
目標	手術を受ける準備ができている	疼痛のコントロールができている	退院後の生活の注意点を知っている
検査 処置	担当医の診察があります。 お名前が入ったリストバンドを着けます。 身長、体重を測ります。 入院時と夜にお熱を測ります。 	手術後から目が覚めるまで酸素マスクをつけて酸素投与をします。 帰室2時間後まで約30分おきにお熱や血圧を測ります。 	
点滴		手術室から点滴がつながってきます。 食事が1/2以上食べられていれば点滴を抜きます。	
お薬	持参のお薬を確認しますので、看護師に渡してください。 いつも通り内服してください。	お食事の開始と共に、内服することができます。	
食事	食事の制限はありません。 (原則持ち込みのお食事はできません) 21時以降は食べ物を食べないでください。	飲水は朝6時まで可能です。それ以降は飲んだり食べたりしないでください。 帰室後約3時間後から水分がとれるようになります。 夕食からお食事が始まります。	食事に制限はありません。 
安静度	病棟内自由です。	帰室後約3時間はベッド上で安静に過ごします。 その後はトイレに行くことができます。	
排泄	尿、便の回数を数えます。	手術後の初回のトイレは看護師が付き添いますので呼んでください。 2回目以降は一人で行けるようになります。	
清潔	17時までにシャワーを済ませてください。 	お体拭きのみです。 シャワーは入れません。	シャワー浴ができます。
説明 指導	手術、麻酔などの同意書を看護師へ渡してください。 プロフィール用紙を確認します。 病棟での生活について看護師から説明します。 手術について看護師（またはチャイルドライフスペシャリスト）から説明します。	高熱、おう吐、痛みが強い場合は、お薬を使用します。 耳から透明もしくは血性の液が出てきた場合は、看護師に教えてください。 	次回外来日、日常生活の注意点について説明します。 

済生会横浜市東部病院 耳鼻咽喉科 2018年3月20日作成



プールに潜る時は耳栓をするなど、耳に水が入らないよう注意してください。